

各 位

上場会社名	イハラサイエンス株式会社
代表者	代表取締役社長 中野琢雄
(コード番号)	5999)
問合せ先責任者	取締役常務執行役員 長岡 敏
(TEL)	03-5742-2701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	1,800	1,800	1,065	90.37
今回修正予想(B)	10,527	1,851	1,867	1,087	92.73
増減額(B-A)	1,527	51	67	22	
増減率(%)	17.0	2.9	3.7	2.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	6,556	250	459	256	21.74

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,450	1,720	1,720	1,350	114.55
今回修正予想(B)	10,016	1,440	1,508	1,265	107.90
増減額(B-A)	1,566	△280	△212	△85	
増減率(%)	18.5	△16.2	△12.3	△6.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	5,941	186	403	235	19.96

修正の理由

下半期は想定内で推移いたしましたが、上半期において半導体製造装置関連市場で当初予定を上回る受注があり、また、液晶製造装置関連市場におきましても、予想を上回る受注で推移したため、売上高、営業利益、経常利益が予想を上回る結果となりました。純利益につきましても、資産除去債務による影響額を特別損失として計上しておりますが、営業利益及び経常利益の増加により前回発表を上回る結果となりました。なお、売上幅に比べて利益幅が小さいのは、主に想定外の受注に伴う外注費用及び人件費の増加によるものであります。

(注)業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績が記載の予想と大幅に異なる結果となる可能性があります。

以 上